

「富合町合併特例区終了式・富合町合併記念碑除幕式」 平成25年10月5日午前9：30～ 南区役所庁舎正面玄関前

5年間の合併特例区が終了しました。富合町が熊本市と合併するまで、そして現在までのあゆみを記念して記念碑を設置。式典と記念碑除幕式には、幸山熊本市長、齊藤市議会議長、くつき市議と南区在住の市議、富合町の地区長をはじめ多くの方に出席いただきました。幸山市長からは来賓のご挨拶がありました。



幸山市長挨拶より

「平成19年1月に法定協議会を設置し協議を重ね、平成20年10月6日に『熊本市富合町』が誕生しました。熊本市との合併では町を二分する論争を重ね、熊本市との合併を決断いただきました。苦渋の決断であったと思います。特例区設置期間中は村崎合併特例区長をはじめ、協議会の構成員の皆様が新しい熊本市の中で地域の振興について活動을続けてこられたことに対し感謝します。

新しい南区の中での変化に戸惑いはあろうかと思ひます。長年培ってきた富合町のよさを守り、つないでいく努力をいたします。新たに策定した区のまちづくりビジョンに沿って、南の玄関口としての“まちづくり”は進みつつあります。そこに住む人がはぐくみ、育てていくことだと思います。新しい熊本市づくりの一翼を担っていただければ幸いです。共に“まちづくり”を進めていきましょう。熊本市との合併を決めていただいたことに感謝しております」。



出席者で除幕された「記念碑」

「大変お世話になりました。ありがとうございました」 富合町合併特例区長 村崎 秀



村崎区長は感謝の言葉で

私は、平成16年3月17日に第14代富合町長に就任。合併後は富合町合併特例区長を務めました。大変激動の9年6ヶ月でしたが、政策実行が出来たのは町内外の皆様のご協力のおかげでした。

合併問題は富合町を二分する中で熊本市との合併を決定し、新しくまちづくりが始まりました。新幹線車両基地設置、富合駅の無償での設置では、大変大きな投資をしていただき感謝しております。富合駅は通勤通学に利用され、乗客数は大変増えています。

小中一貫教育は平成16年4月に導入され、10年目を迎えました。学力の向上と併せて人間性豊にと

教育効果が上がりうれしいことです。平成26年からも同様の教育内容は続きます。

また、田迎木原線も平成20年11月に開通、宇土川尻線歩道設置、国道3号線の4車線開通、富合中学校の建て替え等の事業が出来ました。

熊本市との合併については、メリット、デメリットがあります。新市計画で10年間で約93億円。上下水道では約60億円。富合町時代には考えられない規模です。しかし、中学校横の駐車場問題、夜間照明問題、図書館の閉館時間問題など町民には問題点です。ご迷惑をおかけしますが、どうぞご協力をお願い致します。

私は退任しますが、私達が生まれ育った富合町地域を皆様と共に発展、繁栄させていきましょう。

合併特例区協議会と致しましては、新市基本計画を基に積極的に推進してまいりました。

今後は、富合校区自治協議会を中心にまちづくりが進むことと思います。住民の参加と協力が絶対に必要となります。どうぞよろしくお願い致します。

最後に、これまでご支援、ご鞭撻をいただきました皆様のご健勝を祈念し、お礼の言葉とします。

富合町合併特例区協議会長 田中 榮信

私の想い

富合町の各分野で活動中の方に「どのような町になって欲しいか、そしてあなたはそこでどのように関わっていきたいですか」「富合町の良さをどのように残していきますか」「熊本市、南区の中でどのように連携していきたいですか」などについて書いていただきました。「夢」「期待」「不安」が短い文章の中に浮かびます。

「市会議員の役目」

くつき 信哉（熊本市議会議員、木原）

自然、文化、歴史、人情味あふれる富合町。素晴らしい町です。先人達が残されたその良さを再確認し、小中学生の元気な笑顔と挨拶、家族・地域の皆さんが子ども達に注ぐ愛情、そして文化・体育活動を通して笑顔が広がる町。後継者が頑張る農業の町。商工業の自営業者が安心してがんばれる町を継続できるように私はがんばります。

南区は区役所を中心に、今後も発展していきます。まちづくりに家庭、地域の声を熊本市、区役所へつなぐのは自治会、校区自治協議会の役目です。そのパイプとなり、潤滑油となるのが市会議員の役目です。

「れんげの会で」

田中 浄子（南田尻）

「れんげの会」は平成12年に「できる人が、できる時に、できるしこ」をモットーに結成しました。現在30名の会員は結婚して40年～10年の専業農家の女性達です。日々農業に精を出し、子育て、介護にと頑張っています。そんな私達がお互いに刺激し合い、励まし合い、助け合うのが「れんげの会」です。これまで産業祭、木原不動尊大祭時で豚汁や季節の野菜の販売を行ったり、学校給食に野菜を提供したりと地域とのつながりを大切にしてきました。これからは、子ども達に本物の味を伝える食育活動や消費者との交流をと思っています。

「子ども達とのふれあいの中で」

平江 透（木原）

現在、木原神楽保存会会長として、子どもたちへの神楽の継承活動を行いながら、週3回は少年柔道の指導に当たり、子ども達とふれあった生活をしております。今までは、努力すれば、頑張れば、明日は拓けるとい時代でしたが、現在は必ずしもそうとも言えないし、町や国の将来に不安もあります。しかし、どのような社会になっても子ども達が成長し、将来を生き抜いていくためには、生きる力を身に付けることが大切であると思っています。

町は変わろうとも大事なものは将来に伝承し、必要なものは新たに取り入れながら、今後も子ども達とふれあっていきたいと思います。

「地元法律家として」

高田 志保（司法書士 志々水）

富合町は私の永遠の故郷であり、人とのつながりが密で温かい、安心安全な町です。自慢の町です。今後もその富合の魅力を失うことなく、様々な方が訪れ、親しみ、老若男女が住みよい、さらに活性化した町になることを望みます。法律に携わるものとして「法律勉強会」「無料法律相談」の開催や予防法学として「未成年者への法教育」に関わっていけたらと思っています。

富合商工会青年部に加入し活動中です。

「校区自治協議会の会長として」

近藤 稔（田尻）

今後は町民一人ひとりと、富合校区自治協議会が協力してこの歴史、文化、伝統のある富合町の発展を守っていききたいと思います。熊本市民73万人の南の玄関として益々の発展を期待します。

富合駅東口から区役所までの清藤線、富合南北道路などの早期完成と共に校区自治協議会活動の拠点となる、「コミュニティセンター」の建設は必須であると思います。そして、建設までは事務室が必要です。

「よかったー！ “富合校区成人式”」

江 龍子（民生児童委員 莎崎）

最近のニュースの中で、胸の痛むものの一つが「孤独死」。人それぞれに生き様はあっても、それなりに生きてきて、迎えた最後が孤独死とは、余りにも哀れな気がします。また、コミュニケーションの希薄さを思い知らされます。私はそのコミュニケーションを深めるのに「富合校区成人式」は大きいと思います。平成26年1月には富合校区自治協議会主催で開催されと聞き喜びました。

二十歳になり、「成人式」で再会し、絆を深め、郷土愛を再認識することで、孤独死など無いやさしい地域であり続けるのではないのでしょうか。



「就職面接会」のお知らせ ハローワーク宇城 社会福祉法人熊本県社会福祉協議会

日時：平成25年11月15日（金） 午後1時～午後3時（受付開始 12時30分）
会場：宇城市文化センター（ウイングまつばせ） 視聴覚室 宇城市松橋町大野85
求人施設：社会福祉施設、老人保健施設、訪問介護事業所等 約10社との就職面接会
求人職種：介護職、介護福祉士、社会福祉士、介護支援専門職等
※ 事前申し込みは必要ありません。 ※ 履歴書は複数枚用意してください。
問合せ先：ハローワーク宇城 TEL.0964-32-8609（担当：下田）

合併特例区協議会のとりくみ

平成25年度 第6回 富合町合併特例区協議会

日時：平成25年9月24日（火）午前10時～
場所：南区役所大会議室

協議 1. 平成25年度富合町合併特例区一般会計補正予算(第2号)について

第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ2,376,000円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ40,635,000円とする。

補正項目

歳入…合併特例区交付金 △ 4,558,000円 使用料 △ 194,000円 繰越金 2,385,000円 他
歳出…総務費 △ 383,000円 衛生費 △ 824,000円 土木費 △ 120,000円 教育費 △ 1,049,000円
詳細な説明を受け、協議後同意。

協議 2. 合併特例区終了後の特例区事業について

富合町合併特例区事業全てを終了することに承認。以下は今後の方針。
○富合町体育祭、駅伝大会、文化祭は25年度実施。
○富合ふるさと祭り…ふるさと祭り実行委員会で実施。実行委員会事務局の体制の確立、事業費の確保、運営スタッフの確保等の課題がある。
○富合町成人式…富合校区自治協議会主催で開催決定。平成26年1月12日開催
○さわやか学級は9クラブが自主講座として継続。
○健康祭、産業祭は廃止。

協議 3. 合併特例区終了後の特例区管理施設について

管理施設の合併特例区終了後の移管先について詳細があり承認。

施設名称	合併特例区終了後の移管先(所属課名)	名称 その他
富合町健康づくり総合センター(雁回館)	スポーツ振興課(全体管理) 和室、調理室は公民館施設 その他はスポーツ振興課管理	富合雁回館
富合町雁回公園	グラウンド部分 スポーツ振興課 都市公園部分 西部土木センター河川公園整備課	富合雁回公園
富合町屋外運動場	軽運動場はスポーツ振興課 テニスコートは中学校管理	富合屋外運動場
富合町老人憩の家	高齢介護福祉課 高齢介護福祉課の指定した指定管理者 へ引き継ぐ(老人福祉センターとして)	マイクロバスによる送迎は廃止。
緑川総合運動公園	富合まちづくり交流室・富合校区自治協議会と管理協定を締結	

協議 4. 合併特例区終了式について

日程：平成25年10月5日(日) 午前9時30分～
場所：南区役所庁舎正面玄関前
内容：終了式、合併記念碑の除幕

報告 1. 合併特例区終了に伴う打ち切り決算について

出納閉鎖後 → 市監査委員の審査 → 市議会へ決算の提案 → 認定 → 要領の公表

報告 2. 合併に伴う水道料金の経過措置終了について 熊本市上下水道局

富合町地区では合併に伴う経過措置により適用されていた水道料金は経過措置終了により、下記のように変わります。経過措置期間(平成20年10月5日～平成25年10月4日)

【一般用13mm】(税込み)

基本料金	従量料金(1㎡につき)一般用口径13mm				
	1～10㎡	11～20㎡	21～30㎡	31～40㎡	41㎡以上
945円	15.75円	141.75円	168円	194.25円	231円

- 新料金により計算した水道料金の請求は平成26年1月からとなります。
メーター検針は2ヶ月ごとに行いその間の使用料を2分割して検針日の翌月と翌々月に分け請求となりますので、11月検針の場合12月請求分は旧料金が適用されます。
○下水道に接続の場合は、水道料金と下水道使用料を合わせての請求になります。

	H25年10月4日まで	H25年10月～
1ヶ月22㎡使用	2,436円	2,856円
1ヶ月30㎡使用	3,570円	4,200円

※熊本市上下水道局はわかりやすいチラシを12月に配布します。



報告 3. 熊本市の都市計画について 都市政策課

熊本都市計画区域(熊本市、合志市、菊陽町、益城町、嘉島町)の区域区分(線引き)の定期見直し
が平成26年度末に予定されています。同時に、集落内開発制度区域の見直しも行われます。
平成25年度…区域区分の方針の検討
平成26年度…区域区分素案の作成、公聴会開催、意見聴取、都市計画審議会の開催

「熊本市南区ワークショップ・富合校区」 9月5日(木) 午後7時～9時 アスパル富合研修室

《南区まちづくりビジョン》の実現のため中学校区という地域全体でまちづくりの現状や課題などを共有し、その課題解決に向け、改善策と新しいまちづくり活動を考えるために開催されました。各地区長を中心に 20 名が参加。進行は熊大政策創造科の田中先生。南区役所からは永目区長、佐々木次長の他 10 名の職員。

まず、富合のまちづくりの○(いいところ)と×。次に、○をもっと活かすには、×を○にするためにやってみたいまちづくりの活動、取り組みについて、席替えをしながら意見交換。「地区の具体例」「富合校区へ引っ越して来られた方、家族とのコミュニティ」「六殿神社秋季大祭への想いと課題」「今後の交通システム」「通学路」「子供達の遊び場」等々。今後、まちづくりへ活かされていくでしょう。



田中先生の熱意が
伝わります



アシスタントの熊大生の
貴重な意見も



シートには びっしりと



富合在住の職員の顔も

「金婚夫婦表彰式・敬老会」 於 アスパル富合ホール 主催 富合校区社会福祉協議会

9月21日(土)、午前10時より式典が開催され、村崎会長から「おめでとうございます。ご家族みなで喜びのことでしょう。これからも仲良く元気でお過ごしください」の言葉を添え、賞状と記念品が手渡されました。くつき市議は「出会いがあり、この人ならばとご夫婦になり50年はあつという間の50年と感じているのではないのでしょうか。これからのお二人のお幸せをお祈りします」。宗良治熊本市南区役所次長は「いたわり合い、1日1日をゆかいに過ごされることをお祈りします」とお祝いの言葉。

最後に、敷島具己・弘子御夫婦(国町)が、金婚夫婦を代表して次のように謝辞を述べられました。「この50年という長い歳月を振り返ってみますと、夫婦で手を取り合って、苦労や幸せをかみしめて過ごしてきたように思います。今後残された人生を地域の皆様と一緒に楽しく過ごしていきたいと思えます。本日はありがとうございました。社会福祉協議会の益々のご活躍をお祈りし謝辞とさせていただきます」

「おじいちゃん、おばあちゃんおめでとうございます」

「敬老会」は、「まこと保育園」園児のお祝いの言葉と和太鼓演奏で始まりました。



元気をプレゼント



演奏を終えて いい笑顔です

記念講演 「旅と朗読そして妻～金婚の方々へエール～」 講師 勝 敏彦氏



NHKアナウンサー時代の笑顔を見せていただきました。ご夫婦で旅されたトルコと日本のつながりについてのお話と旅の思い出。「朗読のリズム」について。最後に聞かせていただいた詩「祝婚歌」は金婚夫婦への大きなプレゼントになったことでしょう。

「120年前(明治23年)のトルコの特使一行を乗せたエルトゥール号が台風で遭難したときの和歌山県大島の地元の人達の献身的救助活動。このことを今でもトルコ国民は忘れていません。そして95年後(昭和60年)、イラン・イラク戦争の最中、パニック状態で空港で待つ日本人215人を乗せ日本に向かった2機の飛行機はトルコの飛行機でした」(勝氏のお話の中から)

「トルコへ旅行してみたくくなりました」「私達は忘れていましたね」の声に納得です。

「新幹線フェスタ 2013 in 熊本」 9月8日(日) 午前9時30分～午後3時30分まで

9時30分、いつもは静かな新幹線車両所の周囲は人、人、人。多くの見学者で賑わいました。富合からはステージ発表、お店の出店等。正面入り口には「鉄道少年団」の姿がありました。「鉄道大好き」の子供達。イベントの手伝い、清掃ボランティアなどで活躍とか。

来場者は約1万200人。日頃、見ることが出来ない運転台内部の公開もあり、楽しい思い出になったことでしょう。

「また、来年！」ですね。



近くで見るとやっぱりすごい！



「鉄道少年隊」 熊本にも支部があります



富合駅側からの一番さん



木原子供神楽と新幹線車両所



たから保育園の演奏 かっていい！！



第一幼稚園も元気いっぱい



牛深ハイヤも最高！

小岩瀬区体育大会

9月23日(秋分の日)8時30分～ 会場 富合小学校体育館・運動場

秋の恒例行事です。開会式で「体力づくり、親睦が目的です。みんなで楽しく、仲よくプレーしましょう」と志垣地区長はあいさつ。グラウンドゴルフ(8チーム、56人)とミニバレーボール(8チーム、34人)を組対抗で行います。各組協力の場合です。協力は岡本体育部長、北岡副体育部長を中心にした準備から始まっていました。スムーズな大会運営と元気な応援に選手は張り切ります。「ミニバレーはバレーボールのように」とレシーブ、アタックに苦戦する若い人。年齢には関係ないようでした。グラウンドゴルフでも経験者の指導で初心者も元気よくプレー。大会終了後の反省会では話題続出だったことでしょう。



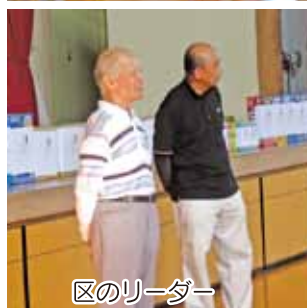
開会式には村崎区長も出席



グラウンドゴルフ 米寿のプレイヤー
安永 鉄弥さん



「今日が初めてのプレーです」



区のリーダー



大応援団



チームプレーはサーブから

「囲碁を楽しんでいます」

入会はいつでも！

初心者大歓迎です！

「富合囲碁愛好会」は昨年 12 月開催の「富合社協囲碁大会」をきっかけに誕生。月 2 回集まって囲碁を楽しんでいます。8 月 2 日、会場の「憩の家」に真剣なまなざしで碁盤に向かう 7 人。1 局終わると、「囲碁は手談です。会話を楽しんでいるのですよ」「集まっての一局はやっぱりいいですね」「楽しみです」「今後も続けていきたいですね」等々と笑顔です。現在会員は 10 名です。三角会長は「級位の方も大歓迎です。4 人と打つことが出来ます。楽しいですよ」と笑顔でした。



例会：月 2 回

毎週 第 1・3 木曜日

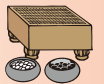
時間 12:00 ~ 16:00

会場 老人憩の家(木原)

会 長 三角秀雄(杉島)

連絡係 高内雄一(国町)

T E L 357-3217



「さわやか学級」→「自主講座クラブ」として活動を継続

合併特例区の事業として 5 年間続いた各学級は終了しますが、今後も続けようと学級生を中心にクラブを結成。自主運営となります。体験・見学も出来ます。26 年 3 月まで予定されています。10 月、11 月の日程です。

クラブ名	さわやか絵画クラブ	吟詠クラブ	富合童謡クラブ	太極拳	書道クラブ	郷土の文化財
時間・曜日	午前／水曜日	午後／水曜日	午前／金曜日	午前／火曜日	午後／金曜日	午前／火曜日
場 所	研修室 2	多目的室	軽運動室	軽運動室	研修室 3	研修室 3
10・11月の 予 定 日	10 月 16 日 11 月 20 日	10 月 16 日 11 月 20 日	10 月 18 日 11 月 1・15 日	10 月 22 日 11 月 12・26 日	10 月 25 日 11 月 22 日	10 月 22 日 11 月 19 日
クラブ名	富合手芸クラブ	手描き友禅		自主講座クラブ		
時間・曜日	午前／木曜日	午後／土曜日		問い合わせ		
場 所	研修室 2	多目的室 10 月 12 日 研修室 3 10 月 24 日(木)		富合公民館		
10・11月の 予 定 日	10 月 24 日 11 月 28 日	11 月はお休み		TEL 357-4580		

熊本水遺産

「水と文化」に幅広く目を向けよう！

かけがえのない「水」への気づき、愛着と誇りを持つように、「水と文化」に幅広く目を向け、熊本市の水に関わる自然、歴史、風習、人物、芸術などを登録し、水に感謝し守る価値観や生活文化を後世に継承していくことを目的に現在 92 件が登録されています。富合に関係する 3 カ所を紹介します。

井樋橋（いびばし）



カメラ撮影のサポートにも

慶長 13 年(1608)、加藤清正公の時代に潤川流域のかんがい用として、石をたたんで造ったもので、一部は補修されていますが、当時と同様に機能しています。

富合町南田尻

御船手渡しと御船手跡



御船手渡しから富合町を

江戸時代、藩船の乗組員が住んでおり、杉島御船手と呼ばれ、外城町への買い物に利用していたと言われています。当時のままの石畳です。御船手のお向かいです。

吞吐堰跡（どんとせきあと）



流れを変え川を活かした大きな役割

加藤清正の時代、緑川は杉島で大きく北に湾曲。杉島から緑川を直流させるため、新川を堀削。堀川吞吐と呼ばれ、緑川の放水路と舟運の役割に。

富合町杉島

富合駐在所

鹿志毛さんの相棒さんが交代しました。



石田さん 鹿志毛さん

石田修一さん

29年目のお巡りさん

駐在所勤務も経験

出身：山都町(矢部町)

趣味は「囲碁」

「よろしくお願いします」

心配ごと相談 日程

時間 13:00 ~ 16:00

場所 アスパル富合

11月12日(火) 研修室2

12月10日(火) 和 室

1月7日(火) 和 室

2月12日(水) 和 室

3月11日(火) 和 室

おとがき

富合町は素晴らしいです。そう感じながら「広報紙」をつくりました。読んでいただいたこと、取材に協力いただいたことに感謝です。

また、印刷の深水印名堂さんと敷島印刷さんにも感謝です。ありがとうございました。

広報部会 一同